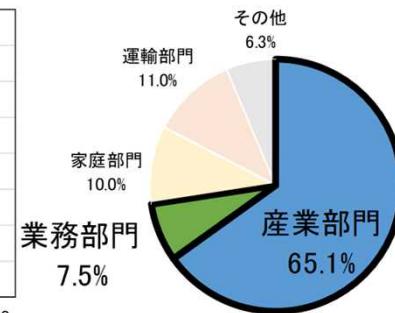
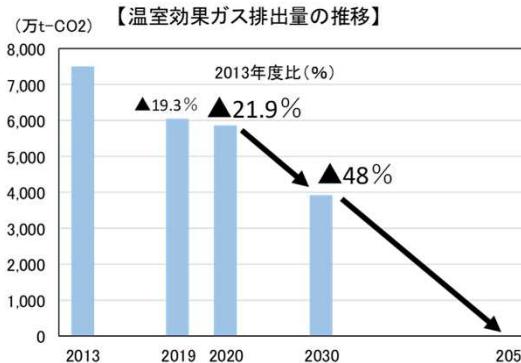


2050年カーボンニュートラルの達成に向けて、本県では県内中小事業者の脱炭素化を促進します。

## 現状・課題

### 【現状】

- 2020年度の県内の温室効果ガス排出量は、基準年度比▲21.9%
- 本県温室効果ガス排出量の割合  
約7割が産業・業務部門からの排出



### 【中小事業者の課題】

- 「カーボンニュートラルを理解している」企業は約7割だが、「十分に理解している」企業は約2割
- 「今後カーボンニュートラルへ取り組む必要がある」と回答した企業は約8割

※神戸商工会議所・日本政策金融公庫神戸支店アンケートより

## 中小企業におけるカーボンニュートラルの取組ステップ及び県支援策

### STEP0 カーボンニュートラルについて知る

#### 「事業者向け脱炭素セミナーの開催」

県内中小事業者に向けた脱炭素セミナーを開催



### STEP 1 CO2排出量を把握する

#### 「中小事業者に対するGHG排出量算定の支援」

排出量の把握及び削減に資するGHG排出量算定サービスの導入を支援

### STEP 2 CO2削減に取り組む

#### 「中小事業者の脱炭素化促進事業」

PPA方式等により太陽光発電設備等を設置する事例に対して支援

### STEP 3 情報発信

#### 「カーボンフットプリント(CFP)普及の促進」

事業者によるCFPを活用した取組の促進や、県民へのCFPを用いた商品選択等の普及啓発を実施

### 1 中小事業者に対するGHG排出量算定の支援

R5予算額：23,000千円 <持続可能な兵庫づくり基金>

事業者自らの排出だけでなく、事業活動に関する、あらゆる排出を合計した排出量を把握する GHG 排出量算定サービスの導入を支援します。

#### 補助対象者

中小事業者（前年度のエネルギー使用量が原油換算で 1,500kl 未満）

#### 補助金の額

利用サービスの月額使用料の1/2（上限 1 万円×12ヶ月）補助（新規利用者に限る）

#### 募集期間

令和5年4月19日（水）～令和5年12月22日（金）



### 2 中小事業者の脱炭素化促進事業

R5予算額：15,000千円 <持続可能な兵庫づくり基金>

PPA方式等により太陽光発電設備等を設置する事業者に対して、その導入に要する経費の一部を補助します。

#### 補助対象事業

オンサイトPPA又はリースにより県内の中事業所へ太陽光発電設備等を設置する事業であり、環境省の実施する補助事業<sup>※</sup>の交付決定を受けたもの

※ストレージパリティの達成に向けた太陽光発電設備等の価格低減促進事業

#### 補助対象者

太陽光発電設備等の導入を行うPPA事業者又はリース事業者

#### 補助金の額

上限500万円（太陽光発電設備250万円、定置用蓄電池250万円）

#### 募集期間

令和5年4月19日（水）～令和5年6月30日（金）



※PPA方式による太陽光発電設備(県広域防災センター)

#### 問い合わせ先

環境部環境政策課温暖化対策班

TEL : 078-362-9093 (1の事業)、078-362-3273 (2の事業) E-mail : kankyouseisakuka@pref.hyogo.lg.jp